

人気遊具：人力のメリーゴーランド

茨城県結城市・富士見幼稚園



2005年頃の人カメリーゴーランド



2015年頃の人カメリーゴーランド

遅くとも2005年頃には存在し、園庭で子供たちが遊んでいた。廃材を活用したアイデア遊具の一つ。左の写真は2005年頃のもの。パラソルがついていた。右の写真は2015年頃。パラソルから打って変わって、お祭り気分な装飾に。現在のものは老朽化などもあって屋根も装飾もなくなっているが、もちろん、遊ぶ楽しさは変わらない。17年以上もお世話になっているメリーゴーランド。その間、電気もガスもガソリンも軽油もまったく使わず、時々修繕しながら、人力でいつも楽しく回り続けている。まさにエコ遊具だ。

特長

- 一度に4人の子供が乗れる。
- 大人（先生や保護者）がまわす。
- 回すスピードは子供に合わせる。
- いつでも止められる。

廃材などを活用

- 材料はコンパネ4枚。地元の材木屋さんに切ってもらった。
- 次ページに、作り方の概略やポイントなどを記載した園長の手書きメモ。

園長コメント

- 昭和26年頃の浅草（園長が生まれ育った街）の原風景がアイデアのもと。
- 満州から引き上げてきた人が子供を乗せて童謡を一曲歌いながら回していた。そのことを思い出したのがきっかけ。
- 回し終わって降りる際に10円を払うと、お菓子のお土産が付いてきた。
- 紙芝居やきび団子、あさり売り、納豆売りなどの物売りが、次の二つのパターンあり。
 1. 乗り物を付けないでキャストの上で遊びぐるぐる回る。
 2. 乗り物を付けてぐるぐる回る。

